

警察庁によると、2025年の住宅の悪質リフォームに関する事件は83件で、前年より17件増加、統計が残る2010年以降で最多となりました。

被害額は151億6000万円で前年の約45億円から約3倍となり、被害者の約7割が65歳以上の高齢者です。

また、特定商取引法違反容疑での摘発人数は175人（前年比45人増）で、このうち6割の105人はSNSの「闇バイト」などを通じて事

点検商法急増注意！

件に関与しており、「匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）」の資金源となっています。

「無料点検をしている」などと言つて訪問し、「屋根が腐っている」などと不安をあおつて不要な工事契約を結ばせて高額な料金を請求する手口です。飛び込み営業は疑い、周りの人や警察などに相談して、被害に遭わないようにしましょう。

防犯一口メモ